

学校教育目標： 自他を大切にし、主体的に学ぶ児童の育成

－ 目指す児童像 －
 かしこく : 自ら問いを発する子ども
 やさしく : 互いを認め合う子ども
 すこやかに : 自他の命を大切にする子ども

心 うきうき
やさしい子

特別支援教育を本校教育の強みに（推進力に）

体 すくすく
げんきな子

<認め合う力>
 【重点的取組】
 ① 自己有用感を高める学級づくり
 ② 人権が尊重される授業づくり
 ③ 子どもが元気になる言葉かけ
目標値(自己評価達成率)
 ・ 学校が楽しい(90%以上)

<育成したい資質・能力>
 ・ 問いを発する力
 ・ 認め合う力
 ・ 命を大切にする力

<命を大切にする力>
 【重点的取組】
 ① 安全に生活するための判断力・行動力の育成と習慣化
 ② 体力づくり活動の充実
 ③ ネットやメディアとの健全な向き合い方の指導
目標値(自己評価達成率)
 ・ 廊下を静かに歩く(80%以上)

学び わくわく
かしこい子

- 保護者**
- 人権教育
 - ・ 多様性を受け入れる人権感覚の醸成
 - 生徒指導
 - ・ 児童の心理を理解し、児童に寄り添った積極的生徒指導
 - ・ いじめのサインを見逃さず早めの対応
 - 不登校対策
 - ・ 情報の共有化と組織的な対応
 - 幼・保等、小、中連携
 - ・ 計画的な交流活動
 - 環境教育
 - ・ そうじの徹底と栽培活動の充実
 - 図書館教育
 - ・ 読書習慣の形成
 - 健康教育
 - ・ 体育や外遊びの充実と安全指導の徹底

<問いを発する力>
 【重点的取組】
 ① 思考の「ズレ」を生み出す学習課題の工夫
 ② 教師の発問とコーディネート工夫
目標値(自己評価達成率)
 ・ 教科の内容が分かる(80%以上)

- 地域・行政**
- 道徳教育
 - ・ 考え議論する道徳の実践
 - 特別活動
 - ・ 折り合いをつける話し合い活動の充実
 - キャリア教育・生涯学習
 - ・ キャリアパスポートの活用
 - ・ 人や自然と触れ合う体験活動の充実
 - 情報教育
 - ・ SNS等適切な使い方の指導
 - 特別支援教育
 - ・ 一人一人のニーズに応える支援の充実(合理的配慮)
 - ・ 保護者や専門機関との連携の充実
 - 外国語活動・外国語科
 - ・ 聞く、話す活動の充実(ALTとの連携)
 - 校内研修
 - ・ 児童の「問い」を引き出し、児童が納得解を見つけ表現できる授業づくり

